

任意共済における退職予定者の 取扱いについて

令和7年1月以降の退職予定者の「令和7年更新時」及び「退職時」の事務手続きにつきましては、月払・半年払・年払団体それぞれ次のとおりとなっております。

1 月払い団体

○ 令和6年更新時……9月中旬書類送付済

職員として継続加入できます。

※ 令和7年1月1日時点で、職員であれば更新加入可能です。

○ 退職時

加入者に、当該保険期間満了まで継続されるか、中途脱退されるかの意向を確認してください。

- ① 継続される場合 …… 12月分までの掛金を前納し、「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」を提出してください。
- ② 中途脱退される場合 … 「脱退・死亡通知書(第8号様式の1)」を提出してください。

2 半年払団体

○ 令和6年更新時……9月中旬書類送付済

職員として継続加入できます。

※ 令和7年1月1日時点で、職員であれば更新加入可能です。

○ 1月から6月末までに退職した場合

半年分まとめて掛金を納めているため、6月末までは保険の効力があります。

- ① 継続される場合 …… 退職された時点で、「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」を提出してください。また、後期分掛金は団体で徴収してください。
- ② 中途脱退される場合 … 「脱退・死亡通知書(第8号様式の1)」を提出してください。その際は、同様式の「その他ご連絡欄」へ、退職日を記入してください。(後期分掛金の徴収は不要です。)

○ 7月から12月末までに退職した場合

- ① 継続される場合 …… 退職された時点で、「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」を提出してください。
(退職されるタイミングにより、次期退職者加入への切り替え処理が間に合わない場合もあります。)
 - ② 脱退される場合 …… 退職された時点で、「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」と加入区分を脱退とした「申込書兼告知書(第1号様式の1)」または「申込書(退職者用)(第1号様式の2)」を提出してください。
脱退日は、12月末日となります。
- ※ 「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」は、
剰余金の配当を受け入れるため、口座登録が必要です。
- ※ 退職による掛金の払戻は出来ません。

3 年払い団体

○ 令和6年更新時……9月中旬書類送付済

職員として継続加入できます。

※ 令和7年1月1日時点で、職員であれば更新加入可能です。

① 継続される場合 …… 退職された時点で、「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」を提出してください。
(退職されるタイミングにより、次期退職者加入への切り替え処理が、間に合わない場合があります。)

② 脱退される場合 …… ・退職された時点で、「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」と加入区分を脱退とした「申込書兼告知書(第1号様式の1)」または「申込書(退職者用)(第1号様式の2)」を提出してください。
脱退日は、12月末日となります。

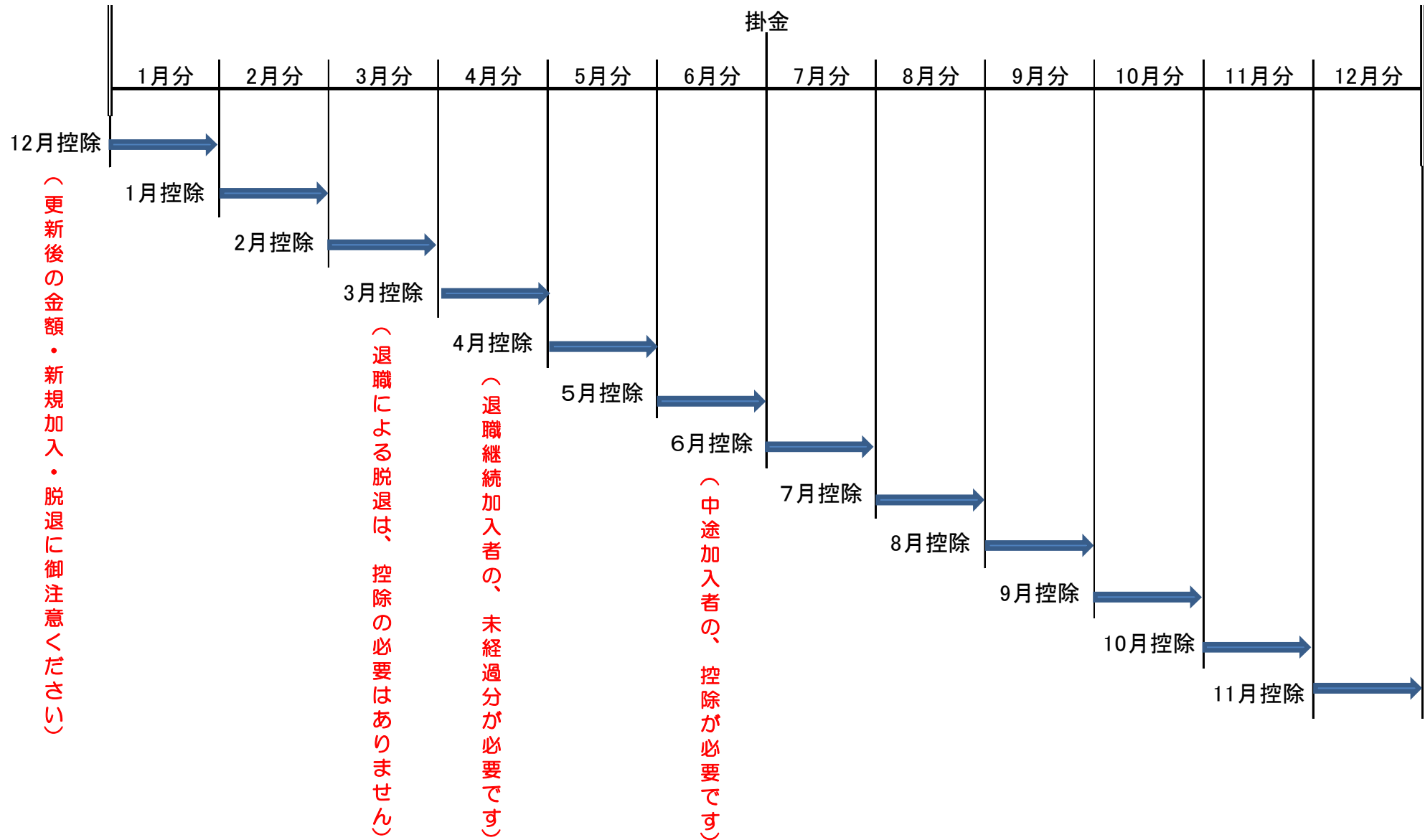
※ 「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書(第8号様式の2)」は、
剰余金の配当を受け入れるため、口座登録が必要です。

※ 退職による掛金の払戻は出来ません。

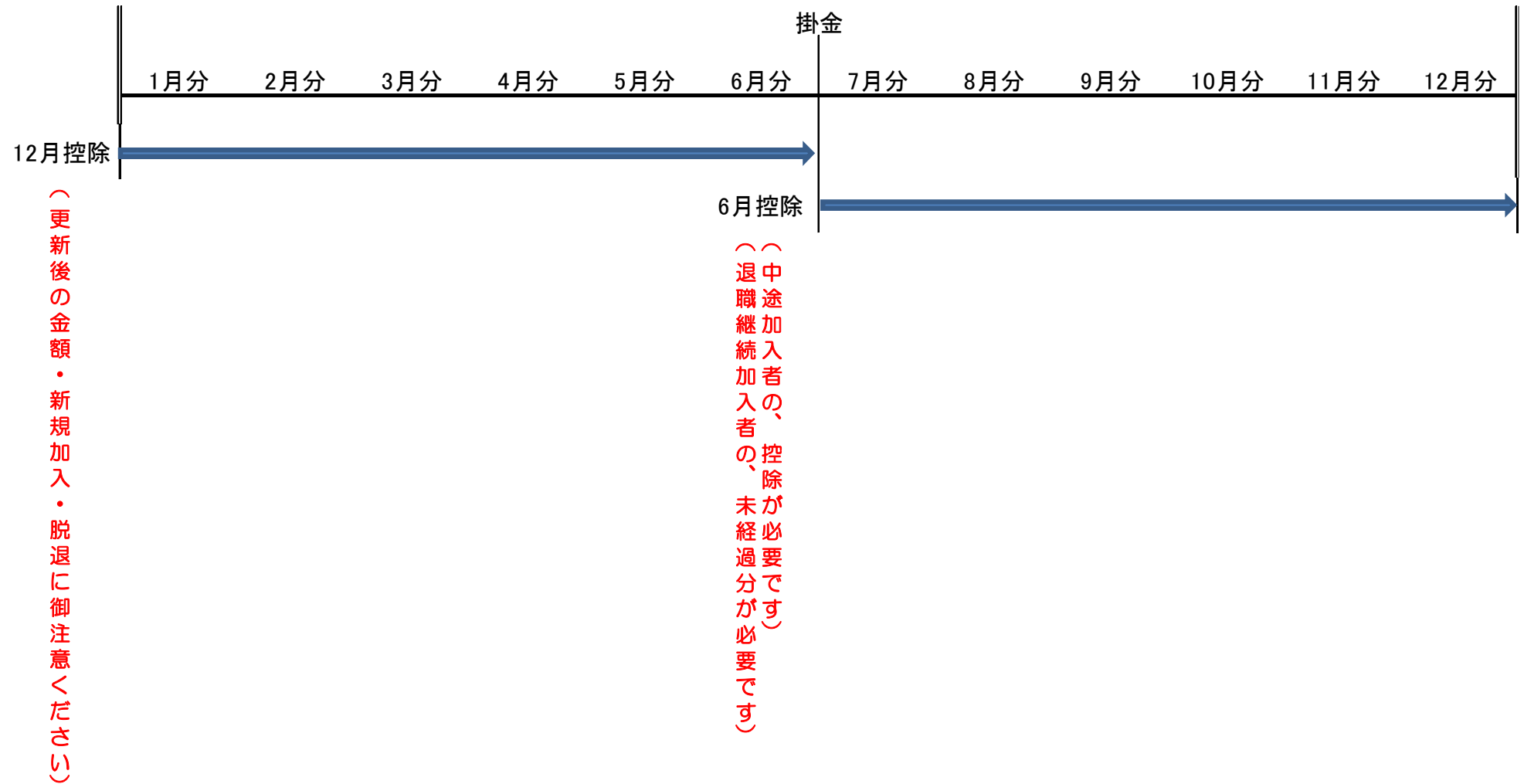
【参考】

任意生命保険・任意医療保険の
掛金に係る事務のイメージについて

1 月払い団体



2 半年払い団体



3 年払い団体

